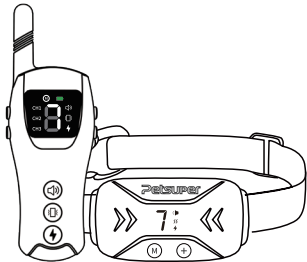


宠物智能训狗器+止吠器(二合一)

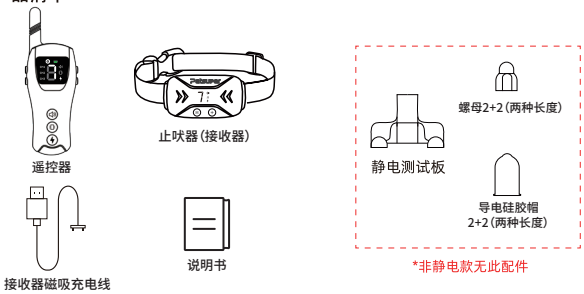
说明书



- 初次使用
 - 该产品的默认设置是:灵敏度传感器6,振动等级3。
 - 第一次使用前要充分充电。接收器在待机模式,点击按钮M查看充电。
- 警告
 - 建议产品使用时间不超过每天10小时。
 - 宠物的体重范围从5kg-50kg和颈部周长在62厘米以下。对于小于5kg或6个月以下的狗不适合使用该产品。
 - 儿童不宜玩耍该产品,让孩子不要触碰止吠器,以免受到伤害。
 - 充电时,设备禁止使用。

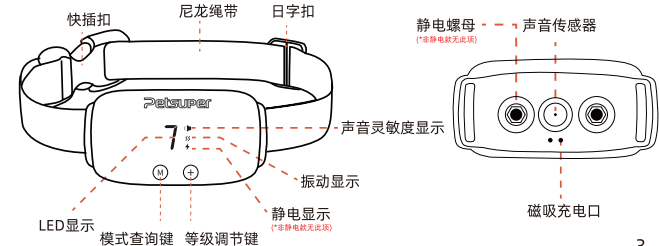
提示:在使用前请阅读用户手册,并保证在一个安全的地方使用产品!

产品清单

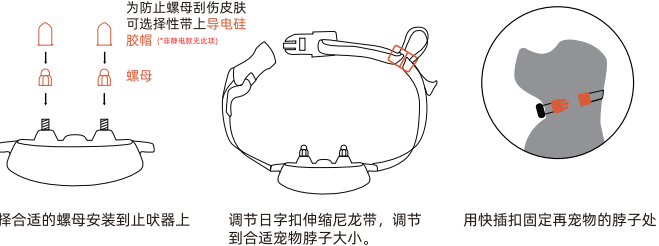


止吠器(接收器)

产品介绍

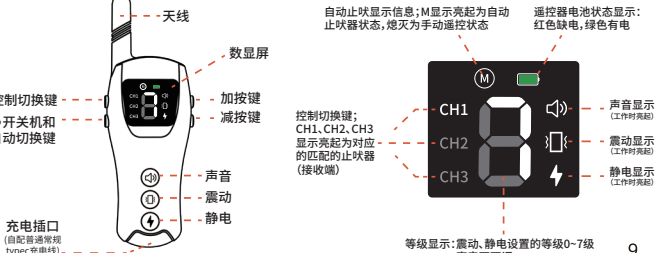


操作说明



遥控器

产品介绍



功能介绍

由LED显示灯显示止吠器的各项功能,通过M键和+键来查询调节各种功能(快速调节) 遥控器:按下对应的功能按键,可通过加减按键来调节增大或减小。

7	▶	⏏	⚡
等级显示	声音灵敏度显示	振动显示	静电显示
0-7级	0-7级	0-7级	0-7级
等级数值越高,功率越强	等级数值越高,声音灵敏度就越高,声音传感器感应之后才能触发振动、静电刺激功能	等级数值越高,振动频率越高	等级数值越高,静电刺激越高

电池说明

电量过低 1~7 电量水平 F 完成充电

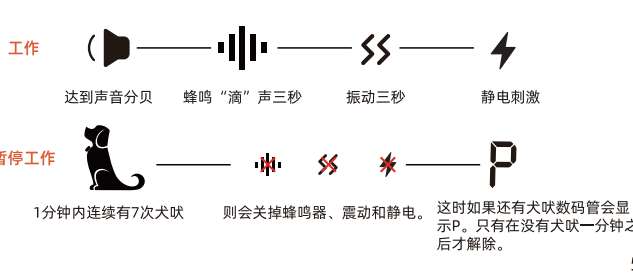
如果电池指示灯显示1或者L时,请在充满电之后再使用止吠器

故障排除

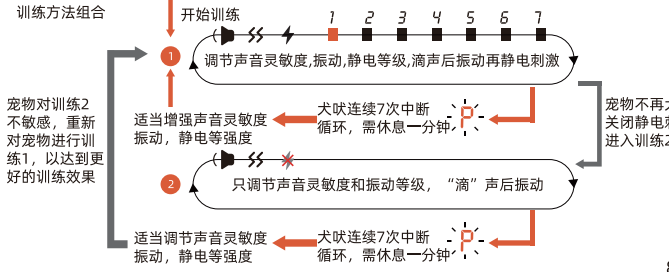
产品在使用过程中出现异常,请进行以下检查:

在使用中出现故障情况,请联系我们 400-106-2818

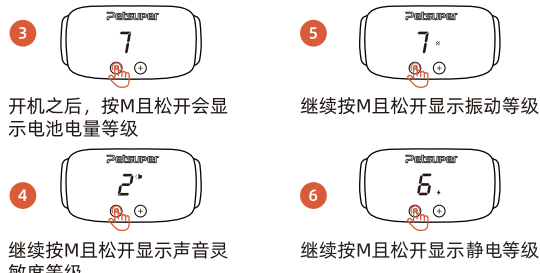
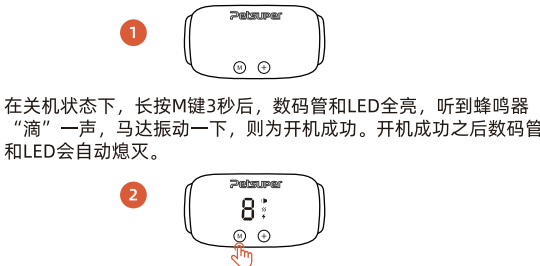
工作原理 (通过声音传感器识别到声音之后)



科学训练



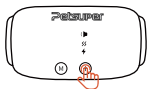
快速上手



每个状态会
显示4秒钟
如果4秒内
没有任何操作
则自动退出

护 调 速 快

1



开机后, 连续按3次+键, LED闪烁并蜂鸣器“滴”一声, 进入**状态设置模式**

2



重复按M且松开依次切换声音灵敏度等级、振动等级、静电等级

12

3

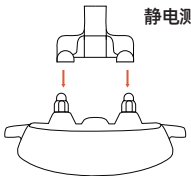


切换到要调整的状态时, 按+键可依次递增调节档位

4



最高档位为7级。



静电测试板

调节静电时, 可用静电测试板测试止吠器是否带电, 测试灯亮起说明止吠器带电。

13

如何熄屏:

四秒无触碰自动熄屏

如何关机:

在**状态设置**状态下, 长按M三秒关机, LED显示灯全部熄灭

注



声带位置



不要过紧

意



保证螺母顶端与皮肤接触后, 无不良反应



宽度15mm
最大周长62cm

14

止吠器设置建议



声音
灵敏度



振动



静电

	5-10kg	10-15kg	15-25kg	25-35kg	35-50kg
	4~5	4~5	4~5	4~5	4~5
	1~2	2~3	3~4	4~5	5~7
	1~2	2~3	3~4	4~5	5~7

注意: 在使用本产品之前, 请认真阅读用户手册

15

• 遥控器的操作使用: 开关机基础操作

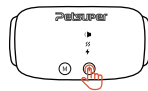
1. 遥控器长按开关机和手自动切换键 遥控器开机屏幕亮起, 再次长按则遥控器关机; 8秒内无操作自动息屏;



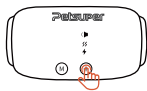
2. 充电: 充电时显示屏的电池电量显示红色 并闪烁为正在充电, 绿色 为充满电。

16

• 遥控器和止吠器 (接收器) 配对:



1 止吠器 (接收器) 开机后, 连续按3次+键, LED闪烁并蜂鸣器“滴”一声, 进入**状态设置模式**



2 长按+键, 蜂鸣器“滴”的一声进入配对状态



3 遥控器长按开关机和手自动切换键 8秒内无操作自动息屏, 再次长按则遥控器关机。



4 遥控器开机后, 按下控制切换键 CH, 配对成功 (一个遥控器最多可配对3个止吠器 (接收器))

17

• 止吠器 (接收器) 切换:

1. 配对完成后按下开关机和手自动切换键 切换手动和自动, 自动止吠时遥控器显示区域M亮起, 再次按下则切换为手动遥控状态显示区域M熄灭

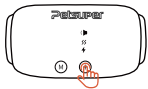


2 已配对完成的多个止吠器 (接收器), 按压控制切换键 CH, 切换不同的止吠器 (接收器) 进行调节和使用。

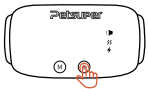


18

• 止吠器 (接收器) 取消配对关闭遥控功能:



1 止吠器 (接收器) 开机后, 连续按3次+键, LED闪烁并蜂鸣器“滴”一声, 进入**状态设置模式**



2 再次连续按5次+键, “滴...”的3秒长鸣, 取消配对关闭遥控功能, 回到初始止吠器功能状态

19

产品参数

产品名称	宠物智能训练器 (二合一)	防水等级	止吠器 (接收器) IP67 遥控器不防水
产品型号	PA02	工作温度	-10℃ ~ 50℃
工作电压	3.7V	产品尺寸	止吠器 (接收器): 78*39*33mm 遥控器: 144*49*19
电池容量	止吠器 (接收器) 300mAh 遥控器 400mAh	产品净重	止吠器 (接收器) 80g 遥控器 50g
额定输入	DC 5V/1A	包装尺寸	止吠器 (接收器): 100*50*75mm 遥控器: 168*111*50mm

20

特别 注意 !!!



请确保该装置的螺母位置在狗的喉咙处, 穿戴时间不应超过10小时。每日检查宠物皮肤是否过敏。



声音传感器的灵敏度是否与狗叫声起到作用, 若调整声音灵敏度较低, 就会导致检测不到狗叫声, 则需调整灵敏度等级。



根据狗的身体和个性差异, 建议只在必要时使用静电惩罚功能, 并从弱到强逐步调整



不要把止吠器与牵引绳使用, 以免卡伤宠物喉咙。

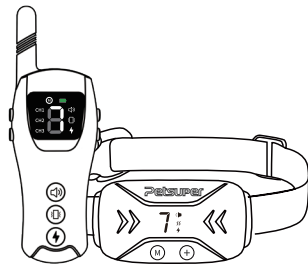
21



扫描二维码
观看使用视频

ペット用家電、第一選択 Petsuper
リモコンしつけ用首輪+
無駄吠え防止首輪(2-in-1)

説明書



・はじめて使用するときは

- 1.この製品のデフォルト設定は：感度センサーのレベルが6、振動のレベルが3です。
- 2.最初使用前に、十分に充電してください。受信機が待機モードにある場合、Mボタンを押して充電状態を確認します。

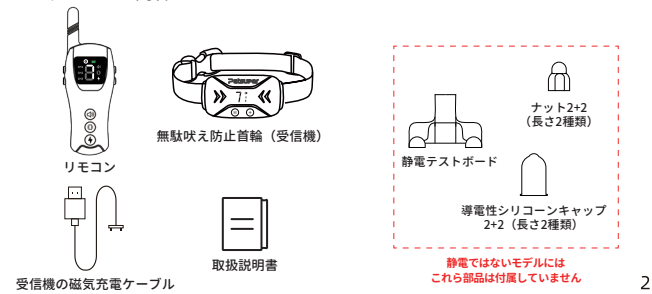
・警告

- ・1日の使用時間は10時間を超えないようにお願いします。
- ・この製品を使用する適切なペットの体重範囲は5キログラムから50キログラムまで、首回りは62センチメートルを超えてはいけません。5キログラム未満または6ヶ月未満の子犬にはこの製品を使用しないでください。
- ・子供はこの製品を遊ぶべきではなく、また、彼らが無駄吠え防止首輪に触れないようにして、けがをしないようにしてください。
- ・充電中は装置の使用を禁止しております。

使用前に取扱説明書をお読みいただき、製品を安全な場所で使用してください。

1

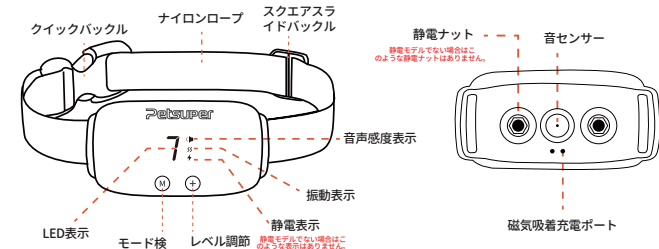
・パッケージの内容



2

無駄吠え防止首輪 (受信機)

・製品紹介



3

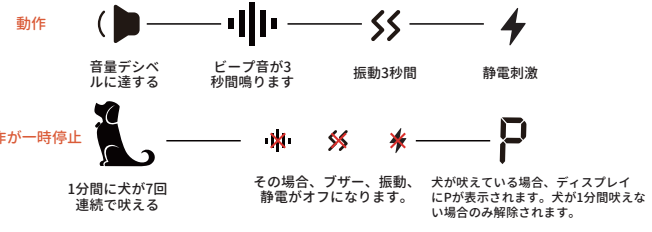
・機能紹介

LEDランプで無駄吠え防止首輪の各機能を表示し、『M』ボタンと『+』ボタンを使用して機能をクイック調整します。

7	(▶)	SS	⚡
等級表示	音声感度表示	振動表示	静電表示
0~7のレベル	0~7のレベル	0~7のレベル	0~7のレベル
等級数値が高いほど、音声感度も高くなり、音声センサーが感知してから振動や静電刺激機能が作動します。	等級数値が高いほど、振動の周波数が高くなります。	等級数値が高いほど、振動の周波数が高くなります。	等級数値が高いほど、静電刺激が強くなります。

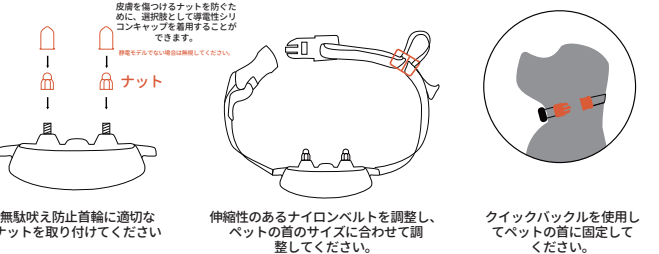
4

・動作原理 (音声センサーで音声を検出した後)



5

・操作説明



6

・電池に関する説明

電量が低い 1~7 電池残量レベル F 充電完了
バッテリー残量が1またはIを示す場合は、充電が完了してから使用してください。

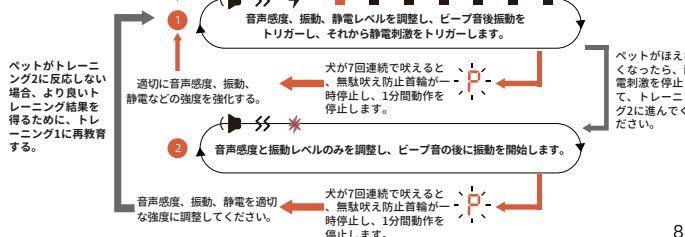
・トラブルシューティング

製品の使用中に異常が発生した場合は、次のチェックを行ってください。



7

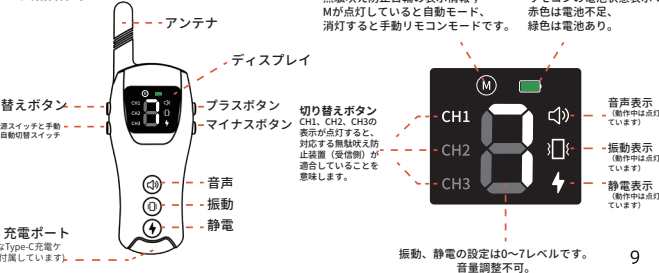
・科学的トレーニング



8

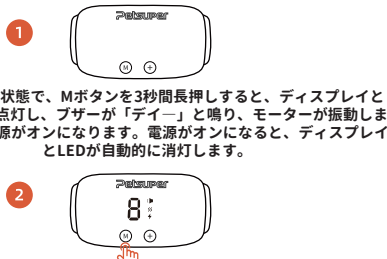
リモコン

・製品紹介



9

早く上手になる



10

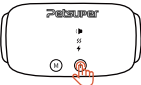


11

各状態は4秒間表示され、4秒以内に何も操作がない場合は自動的に終了します。

簡単に調節可能

- 1



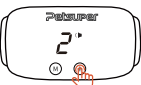
電源投入後、『+』ボタンを3回連続で押すとLEDが点滅し、ブザーが鳴り、状態設定モードに入ります。
- 2



Mボタンを繰り返し押し、離すことで、音感度レベル、振動レベル、静電レベルを順次切り替えることができます。

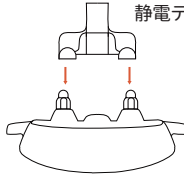
12

- 3



切り替えたい設定になったら、『+』ボタンを押すと、段階的に増減して設定を調整できます。
- 4



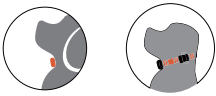
最高段階は7レベルです。
- 
- 静電テストボード
- 静電を調整する際には、静電テストボードを使用して、無駄吠え防止首輪が帯電しているかどうかをテストできます。テストランプが点灯すると、無駄吠え防止首輪が帯電していることを示します。

13

画面をオフにする方法

4秒間のタッチなしで自動的に画面が消えます。

注

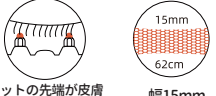


声帯の位置 きつすぎないでください

シャットダウンする方法

状態設定モードでMを3秒間長押しして電源を切ると、LED表示灯がすべて消えます。

意



ナットの先端が皮膚に接触した後、何らかの悪影響がないことを確認してください

幅15mm
最大周囲62cm

14

無駄吠え防止首輪の設定の提案

-  音感度
-  振動
-  静電

	5-10kg	10-15kg	15-25kg	25-35kg	35-50kg
	4~5	4~5	4~5	4~5	4~5
	1~2	2~3	3~4	4~5	5~7
	1~2	2~3	3~4	4~5	5~7

ご注意 製品を使用する前に、取扱説明書をよくお読みください。

15

・リモコンの操作方法：電源のオン/オフの基本操作

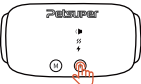
- 1.長押しで電源ボタン/手動自動切り替えボタンを押すと、画面が点灯します。再度長押しすると、リモコンがシャットダウンします。8秒間操作がない場合、自動でスリープモードになります。
- 2.充電：画面の電池残量は赤色で表示され、点滅して充電中を示し、緑色で満充電を示します。



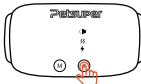
16

・リモコンと無駄吠え防止首輪（受信機）のペアリング

- 1



無駄吠え防止首輪（受信機）を起動した後、『+』ボタンを3回連続で押し、LEDが点滅し、ブザーが鳴ると、状態設定モードに入ります。
- 2



『+』ボタンを長押しすると、ブザーが「ピッ」と鳴り、ペアリングモードに入ります。
- 3



リモコンのボタンを長押しすると、リモコンがオンになります。
- 4



リモコンをオンにした後、CHボタンを押すと、ペアリングが成功します（1つのリモコンで最大3つの無駄吠え防止首輪（受信機）とペアリングできます）。

17

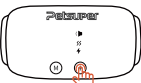
・無駄吠え防止首輪（受信機）の切り替え

- 1.ペアリングが完了した後、電源ボタン/手動自動切り替えボタンを押して手動モードまたは自動モードに切り替えます。自動モードの場合、リモコンの表示領域のMが点灯します。再度押すと手動リモコン状態が表示され、Mが消えます。
- 2.ペアリングが完了した複数の無駄吠え防止首輪（受信機）を切り替えるために、CHボタンを押して、異なる無駄吠え防止首輪（受信機）を使用できます。

18

・無駄吠え防止首輪（受信機）のペアリングを解除/リモコン機能を無効にする方法

- 1



無駄吠え防止首輪（受信機）を起動後、『+』ボタンを3回連続で押すと、LEDが点滅し、ブザーが鳴り、設定モードに入ります。
- 2



再度『+』ボタンを5回連続で押すと、3秒間長いブザー音が鳴り、ペアリングが解除されてリモコン機能が無効になり、初期の無駄吠え防止首輪装置の機能状態に戻ります。

19

・製品の仕様

製品名	ペットスマートレーナー (2in1)	防水等級	無駄吠え防止首輪 (受信機) IP67、リモコンは防水ではありません
製品型番	PA02	動作温度	-10℃ ~ 50℃
動作電圧	3.7V	製品サイズ	無駄吠え防止首輪 (受信機) : 78*39*33mm リモコン: 144*49*19
バッテリー容量	無駄吠え防止首輪 (受信機) 300mAh、 リモコン400mAh	製品の純重量	無駄吠え防止首輪 (受信機) 80g、リモコン50g
定格入力	DC 5V/1A	パッケージサイズ	無駄吠え防止首輪 (受信機) : 100*50*75mm、 リモコン: 168*111*50mm

20

特に注意すべき点

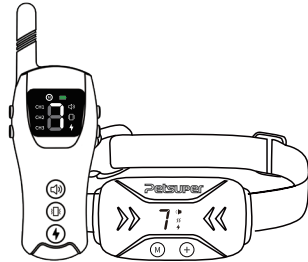
-  装置のナットが犬の喉の位置にあることを確認し、着用時間は10時間を超えないようにしてください。毎日、ペットの皮膚がアレルギーを起こしていないかを確認してください。
-  音声センサーの感度が犬の吠え声に影響を与えます。音声の感度を低く調整すると、犬の吠え声を検出されなくなる場合がありますので、感度レベルを調整する必要があります。
-  犬の体格や性格の違いに応じて、必要な場合にのみ静電刺激機能を使用し、弱から強に段階的に調整することをお勧めします。
-  普通の首輪と無駄吠え防止首輪を同時に使用しないでください。ペットののどを傷つけないようにしてください。

21



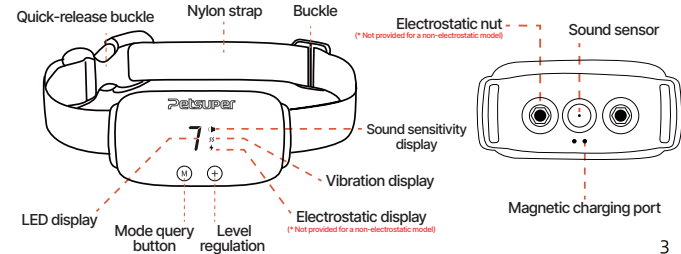
QRコードをスキャンして、動画をご覧ください。

2-in-1 Intelligent Dog Training Collar + Bark Stopper Instructions for Use



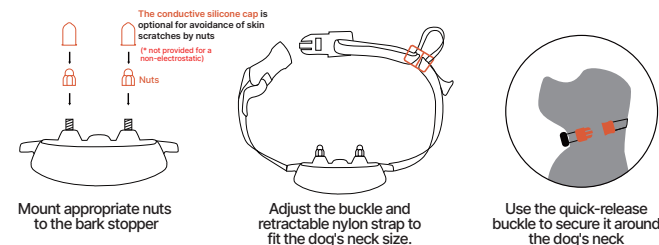
Bark stopper (receiver)

• Product introduction



3

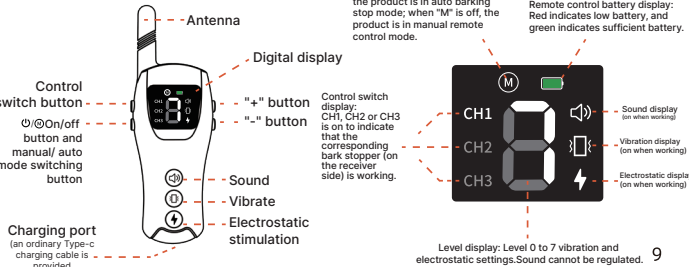
• Operation instructio



6

Remote control

• Product introduction



9

• At first use

1. By default, the product is set at Level 6 sensitivity and Level 3 vibration.
2. Fully charge the product before first use. When the receiver is in standby mode, press "M" to check the charging status.

• Warning

- It is recommended not to use the product for more than 10 hours per day.
- It is recommended that the dog should weigh from 5kg to 50kg, and its neck circumference should be smaller than 62cm. The product is not suitable for dogs lighter than 5kg or under 6 months old.
- The product is not a toy for children. Keep the bark stopper away from children to avoid injury.
- Do not use the product while charging.

Tip: Please read the instructions before use and do use the product in a safe place!

1

• Feature introduction

The LED display light indicates the functions of the bark stopper. Press "M" and "+" buttons to query about and promptly switch between different functions. Remote control: Press the corresponding function button and then press the "+" or "-" button to up-regulate or down-regulate the function.

7	▶	SS	⚡
Level display	Sound sensitivity display	Vibration display	Electrostatic display
Level 0 to 7	Level 0 to 7	Level 0 to 7	Level 0 to 7
The higher the level value, the stronger the power.	The higher the level value, the higher the sound sensitivity. The vibration and electrostatic stimulation functions are triggered only after the sound sensor detects a sound.	The higher the level value, the higher the vibration frequency.	The higher the level value, the stronger the electrostatic stimulation.

4

• Battery instructions

Low battery **1~7 Battery Level** **F Training cycle**

If the battery indicator displays "1" or "L", fully charge the bark stopper before use.

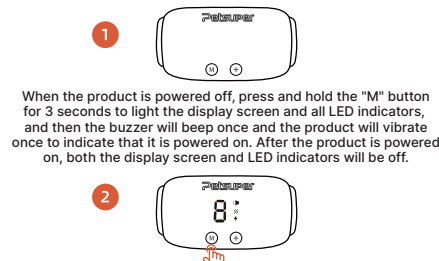
• Troubleshooting

If any abnormality of the product occurs during use, please check as follows:



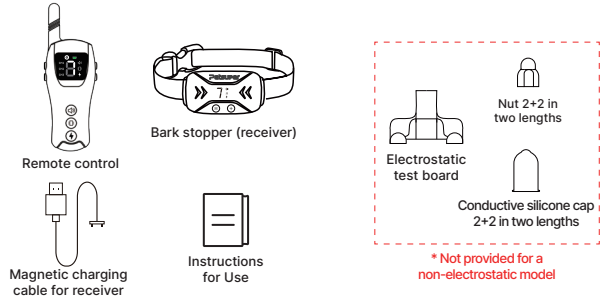
7

Quick start



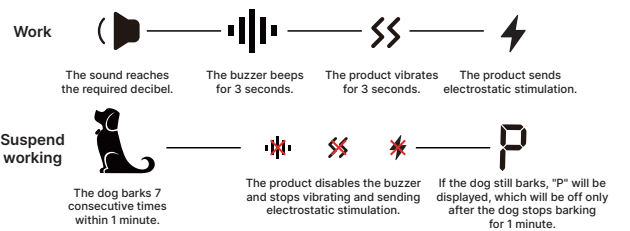
10

• Product List



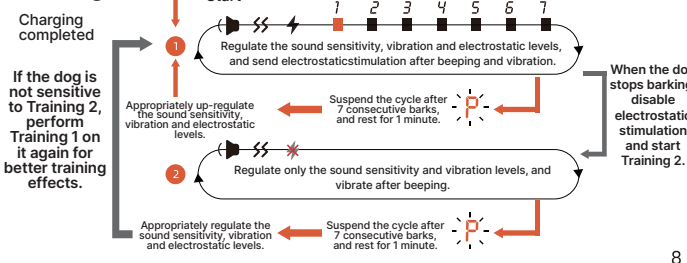
2

• Scientific training (after the sound sensor detects a sound)

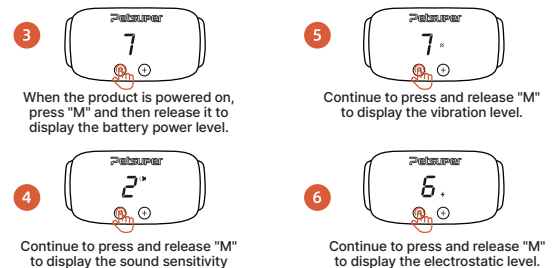


5

• Scientific training



8



11

Each state will be displayed for 4 seconds. If no operation is performed within 4 seconds, the product will exit that state automatically.

Quick regulation

1



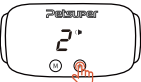
After the product is powered on, press the "+" button 3 times consecutively to make LED indicators flash, the buzzer beep once and the product enter the **state setting** mode.

2



Repeatedly press and release "M" to switch among sound sensitivity level, vibration level and electrostatic level.

3

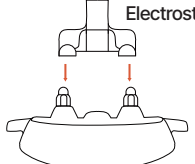


After the product is switched to the state to be regulated, press the "+" button to up-regulate the level.

4



Level 7 is the highest level.



Electrostatic test board

During electrostatic regulation, the electrostatic test board can be used to test if the bark stopper is live. When the test indicator light is on, the bark stopper is live.

Screen off:

The display screen will be off automatically if no operation is performed for 4 seconds.

Power off:

In state setting mode, press and hold "M" for 3 seconds to power off the product, and all LED indicators will be off.

Caution



Vocal cord position



Don't over-tighten the collar.



Make sure that the dog does not act abnormally after the nut end makes contact with its



Maximum circumference at a width of 15mm.

Recommended settings for the bark stopper

Sound sensitivity

Vibration

Electrostatic stimulation

	5-10kg	10-15kg	15-25kg	25-35kg	35-50kg
	4~5	4~5	4~5	4~5	4~5
	1~2	2~3	3~4	4~5	5~7
	1~2	2~3	3~4	4~5	5~7

Caution: Please carefully read these Instructions before use.

•Operating instructions for remote control:Power on/off

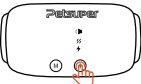
1. Press and hold the "On/off/manual/auto" button of the remote control to power it on and light the display screen. Press and hold the button again to power it off. The display screen will be automatically off if no operation is performed for 8 seconds.

Charging: During charging, a red and flashing battery power indicator indicates that the remote control is being charged, and a green indicator indicates that it is fully charged.



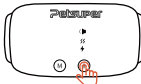
•Pairing between the remote control and the bark stopper (receiver):

1



Power on the bark stopper (receiver) and press the "+" button 3 consecutive times to make LED indicators flash, the buzzer beep once and the bark stopper enter the **state setting** mode.

2



Press and hold the "+" button to make the buzzer beep once and the bark stopper enter the pairing mode.

3



Press and hold the "On/off/manual/auto" button of the remote control. The display screen will be automatically off if no operation is performed for 8 seconds. Press and hold the button again to power off the remote control.

4

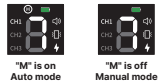


After the remote control is powered on, press the control switch button "CH" for successful pairing (one remote control can be paired with at most 3 bark stoppers (receivers).

•Switch between bark stoppers (receivers):

After pairing, press the "On/off/manual/auto" button to switch between manual and auto modes. In auto mode, "M" on the display screen of the remote control is on. Press the button again to switch to manual mode, when "M" is off.

2. Among multiple bark stoppers (receivers) successfully paired, press the control switch button "CH" to switch among different bark stoppers (receivers) for regulation and use.



"M" is on
Auto mode



"M" is off
Manual mode



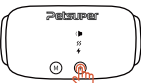




Switch toCH1 Switch toCH2 Switch toCH3

•Cancel pairing and remote control of the bark stopper (receiver):

1



When the bark stopper (receiver) is powered on, press the "+" button 3 consecutive times to make LED indicators flash, the buzzer beep once and the bark stopper enter the **state setting** mode.

2



Press again the "+" button 5 times consecutively to make the buzzer beep for 3 seconds to cancel pairing and remote control, and then the bark stopper restores to the initial function state.

Product specifications

Product name	2-in-1 Intelligent Pet Training Collar	Waterproof rating	Bark stopper (receiver): IP67 Remote control: Non-waterproof
Product model	PA02	Working temperature	-10°C ~ 50°C
Working voltage	3.7V	Product dimension	Bark stopper (receiver): 78×39×33mm Remote control: 144×49×19
Battery capacity	Bark stopper (receiver): 300mAh Remote control: 400mAh	Net weight	Bark stopper (receiver): 730g Remote control: 50g
Rated input	DC5V/1A	Package dimension	Bark stopper (receiver): 100×50×75mm Remote control: 168×111×50mm

Special cautions



Do keep the nuts of the product at the dog's throat, and do not use the product on the dog for more than 10 hours. Check every day the dog's skin for allergies.



Sensitivity of the sound sensor acts with dog barks. A low sound sensitivity level will cause the sound sensor to fail to detect dog barks. In that case, regulate the sound sensitivity level.



It is recommended to impose electrostatic punishments only when it is necessary based on the physical and mental characteristics of the dog, and the intensity of electrostatic punishments should be up-regulated gradually.



Do not use the bark stopper with a pet leash to avoid hurting the dog's throat.



Scan the QR code for an instruction clip.

FCC Caution:

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

The device has been evaluated to meet general RF exposure requirement. The device can be used in portable exposure condition without restriction.